

# 道

2026・4・8

通信

No 1875



ニリンソウ

本日の練習 6時30分～ 岡野中学

3部 小坂先生 二宮先生 三部全曲

日曜練習 4/12(日) 13時～17時 市従会館講堂

3部 小坂先生 二宮先生 三部全曲

次週 4/15日(水)の練習 6時30分～ 岡野中学

1部 清水先生・小坂先生 一部全曲です。

57周年定期演奏会のうたごえ「ヨコハマ歌散歩」盛り上げて成功させましょう。

～「ちんどんさん」のこともっと知りたいと思い調べてみました。～

豆太郎(まめたろう)

1977(昭和52)年生まれ。ちんどん屋。音楽に興味を持ち、大学で芝居を始める。その後、路上パフォーマンス、道化、パントマイムを経て、2004(平成16)年に、ちんどん菊乃家に入門。2010年に独立し、ちんどん喜助を立ち上げる。日本舞踊・大衆芝居・伊勢大神楽なども学び、祝福芸も行う

【チンドン屋は何人位?】

基本的には、ちんどん太鼓、クラリネットなどの洋楽器、「ゴロス」と呼ばれる大太鼓の3人組ですね。

【どんな依頼が多い?】

以前はパチンコ屋さんがメインでしたが、最近は飲食店さんが多く、またイベントに呼ばれることも増えてきました。

【チンドン屋は伝承する型がありますか?】

型はありません。皆、見たり聞いたり考えたりしながら、自分なりの“ちんどん”を作っています。若いころ、親方のようなちんどん太鼓をたたこうとしたら「いやらしいね、それっぽくたたこうとしている。若いんだからガンガンたたいたっていいんだよ」と言われました。「年を重ねて、ようやく枯れたような音になるんだ」と。

それからは、今できる精いっぱいので頑張っています。何を受け継げばいいのか、親方は教えてくれませんでした。自分なりの“ちんどん”をつかみたいです。

月刊誌『ラジオ深夜便』2024年6月号(5/17発売)より抜粋

今後の会議予定

4月22日(水) 3時～プログラム委員会 県民サポートセンター